

市の発展の為に市内企業の育成と活用を。



自由民主党市議団
田中 政義

市内企業の活用について

問) 多くの市内業者から市が発注する工事等を受注する機会は以前より増えてはいるものの、未だ充分ではないといった話を聞く。いよいよ設計施工業者を募集する段階に来た新庁舎建設に関しては、市内業者が多くの仕事を受注できる機会であり、市の経済活性化、ひいては税収増にも繋がる非常に大きな意義のあるものと考えられる。是非その点について配慮頂きたい。

政策部長) 非常に大きなプロジェクトであり事

業者の選定に当たっては評価項目の中で地域貢献の部分重要な位置付けとしていく。市内の事業者が共同企業体(JV)という形だけでなく下請けや物品の調達等で参加できる仕組みを定めていく。問) 全体的な配点のバランスの中で地域貢献の点数の割合はどの様なものか。

政策部長) 技術提案、工事価格、地域貢献、企業実績といった4つのカテゴリーで合計100点満点で評価していく。この内、地域貢献と工事価格の提案については同じ10点の配点としてお

り、他の事例と比べても最高水準となっている。市内事業者の受注機会の向上に充分繋がるものと考えている。

田中) 大手ゼネコンが主たる事業者になると思うが、市内企業とJVを組む事については高い評価点を付けるべきだと考える。今後の市内事業者の仕事の受注に於いて良い先例になることを期待している。

感染防止も、生きがいも、どちらも大切



国分寺政策市民フォーラム
星 いつろう

☆ “公民館で管楽器を使わせてください”

星) 「広めの会議室を4人で借り、ソーシャルディスタンスを保つ。換気も行う」と説明しても、「管楽器が1本でもあれば、公民館の利用を認めてもらえない」との声が寄せられた。

市) 全国規模の組織・団体による『感染予防ガイドライン』が示されていることを市は貸し出しの前提としている。管楽器を使用する活動については、ガイドラインがなかった。

星) 周辺自治体の対応はどうなっているのか。

市) 東京都公民館連絡協議会の加盟市のうち、隣接している小金井、国立、小平の3市は管楽器を使う場合であっても利用を認めている。

星) コロナ禍にあって、どのようにしたら市民活動を継続できるのか。この視点からの検討をお願いしたい。「対面での練習は行わず、十分な距離をとる」といった他県の吹奏楽連盟のガイドラインなどを調べたうえで、利用申請をされている。管楽器があれば一律にダメとするのではなく、すでに公表されている地方のガイドラ

インや飛沫実証実験を参考にして、公民館職員がサポートしながら、より効果的な予防策を共に作りあげ、その活動を支援していただきたい。

市) 昨日付け(9/2)で全日本吹奏楽連盟が「感染拡大予防ガイドライン」を発表した。これに基づき利用者が感染防止の活動方針を作成したうえで、市と協議し、市が貸し出しについて判断していくことになる。

コロナ禍の支援、市民へさらなる安心を



公明党
木島 たかし

【新型コロナウイルス感染症対策について】

木島) 介護、障がい者福祉サービスの利用者のご家族が感染した場合の利用者の生活支援は？利用者、ご家族の安心につながる取組を。

市) 保健所の指示に従い関係機関で連携して対応する。要介護者、障がい者の状況を考慮しながら、短期入所施設の利用も含め検討する。

木島) 前回の一般質問で福祉関係事業所への経済的な支援策を求め、市独自施策である福祉事業所応援特別給付金事業が始まったが状況は？

市) 障がい福祉サービス関係29法人と高齢福祉関係82法人の全てから御申請をいただいた。今後も必要な支援を検討していく。

【災害に対する事前の備えについて】

木島) 昨年台風19号の時、市のホームページにアクセスが集中し繋がりにくかったことの対策を求めたが改善されたか。

市) ヤフー株式会社との災害協定を活用し、アクセス負荷を軽減できるように改善した。

木島) 市民の命を守り、より早く避難等の判断

につなげるために大雨洪水警報の発表前に災害対策本部の設置も検討すべき。

市) 早い段階から協議を行い準備していく。木島) コロナ禍の対応や複合災害への備えとして、市職員のテレワーク環境の推進を。

市) 国の方向性などを確認し適正に対応したい ※その他に、避難所の段ボールベッドの備蓄、野川の今後の安全対策等を質問しました。

市民一人ひとりに寄り添った支援を！



国分寺政策市民フォーラム
はせべ 豊子

◆恋ヶ窪公民館エレベーターの早期設置を。

問) 公民館利用者に対するの説明等の対応は。市) 昨年5月恋ヶ窪公民館運営サポート会議でご意見を聞いた以外、公的にはしていない。問) エレベーター以外での見積もりは。市) 代替も例えば、階段に椅子式の階段昇降機の検討をした。課題解決に向けて、様々な方法を検討している。サポート会議や利用者懇談会等でしっかり声を聞いて対応していきたい。◆外国にルーツのある児童・生徒への教育の充実。問) 外

国にルーツのある児童・生徒数は。市) 外国籍の児童・生徒数は令和2年度小学校46名、中学校10名。問) 学校での支援は。市) 学級や学校で支援の内容等を検討し、本人や保護者と相談して、必要に応じて、日本語指導員を派遣して指導している。意見) 国際協会でも日本語学習サポーターを派遣している。ボランティアでの指導の限界があるので、有償での支援体制を。市) 様々な制度を活用して、一人ひとりに寄り添った支援をしていきたい。◆スクールソーシ

ャルワーカーの配置充実を。問) 現在、2名週4日勤務では、対応しきれていないのでは。市) 現在、増員は検討していない。将来的には、配置の充実が必要。国や都へ予算要望をしている。意見) 文科省「第3期教育振興基本計画」では、中学校区に1名を配置し、配置条件の整備を目指す。市) 早期発見・早期対応が必要。体制について、しっかりと学校と協議する。

コロナ対応は感染予防しながらも適切に！



国分寺政策市民フォーラム
及川 妙子

1. 公共施設の再開について=7/1から第4段階だが、第5段階の小・中学校の体育館と特別教室の再開のめどはいつか?⇒めどはついていない。学校施設は児童・生徒の学びの場であり、安全が第一。○全国規模のガイドラインもないのであれば、感染予防も大切だが、市民要望も踏まえながら再開のめどを考えていただきたい。

2. 職員について=感染者が出た場合、保健所が定める濃厚接触者とは別に市独自に健康観察対象者を設けているが、市内の事業所にも適用

するのか?⇒市内の事業所は保健所が対応する。○一義的には保健所だが、地方自治体としてもある程度の協力や役割分担が必要だ。

○テレワークについて、コロナ対策や災害時を考えて早急に導入していただきたい。

3. 今後の財政運営について=コロナの影響で市財政も税収減が見込まれる。施策の優先順位の考え方はあるのか?⇒市民生活に支障があるのか無いのが判断基準になる。無い場合は先送りもある。○いよいよスタートする新庁舎建

設の財政運営方針、計画についての見込みはいかがか?⇒方針については変わることがない。

4. 自粛の影響について=必要以上に自粛しているケースがあるのではないかと。医療機関への受診や特には予防接種や乳児健診は適切な時期に受けるべきだ。介護保険サービスや障害福祉サービスについても利用を控えている人にはきめ細かい対応をお願いしたい。